

## ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

## 礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局  
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزヒル岩崎201  
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817  
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <http://www.cornerstone.or.jp>



ピアノのレッスンをする女の子たち(カンボジア孤児院)

皆さまの御支援、御協力、いつもありがとうございます。

6月2日に、私共の孤児院の17回目になります総会が行なわれました。皆さまのおかげをもちまして、すべての議案が無事承認され、これからの働きに本格的に取り組むこととなりました。特に、国内のファミリーホームの働きに関しては、今まで以上に力を入れていく必要を覚えました。

皆さまも御存知のことと思いますが、日本においてはこのところ、幼児(児童)虐待の数が増しており、そのほとんどは大変痛ましいものです。弱い立場の子供たちを助けるために、私共の働きは急がされているように思います。そのような中で、私共孤児院の働きに御賛同頂いておりますミュージックグループの「SEKAINO OWARI」様より、富士で行われましたコンサートに、孤児院の広告用ブースの設立を御提案され、多くの方々に私共の働きを知っていただくことができました。数日のコンサートの間で、多くの募金も集められ、感謝の思いにたえません。

さらに多くの方々がパートナーとして集って来られれば、さらに多くの子供たちを助けることができると確信しております。

もちろん、既存の海外の孤児院の働きも強化していく必要があります。

1人でも多くの子供たちを助ける為に、どうかこれからも、皆さまの御支援、御協力、何卒よろしくお願い致します。

## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。

6月1日は、カンボジアの子どもの日でした。学校は祭日でお休みになっていますので、子ども達のリクエストに答えてプールに行ってきたことが出来ました。子どもの日なので割引を期待していたのですが、祭日料金で通常の倍の料金の所を、団体割引で半額にして頂くことが出来ました。さすがに当日は子どもの日とあって、あちこちの孤児院からも団体で来ている子ども達で溢れていました。天候にも恵まれて、子ども達は楽しく泳いで過ごすことが出来ました。久しぶりに一緒に出掛けたこともあって、帰って来てからも数日は「プールに行き泳いでほんとに楽しかった!」と嬉しそうに話していました。また、日本のご支援者の皆様から衣類や日本のお菓子や麺類などのご支援品を頂きました。本当に、感謝致します。学校は1年間の学びが終わりに近づき、最後の期末試験を迎えようとしています。皆が良い結果を持って次の学年に進級出来るようにと、スタッフ一同祈願しています。



プールで楽しむ子ども達

## フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

ブリガダと呼ばれる新学期の準備は6月2日に無事終了しました。子どもたちと保護者が一緒に教室と校庭の掃除や修理をしました。午前中雨が降ることがあっても午後には晴れて、校庭の掃除もすることが出来ました。

新学期は6月4日から始まっています。今月中には、費用の不足分が満たされて、子どもたちに学費や学用品を届けることが出来るようにと切に願っています。既に学校から、買い揃えるべき物のリストも渡されています。50人の子どもたちが引き続き学校で学ぶことが出来るよう、皆様のご支援を心からお願い致します。50人分の必要額の合計はUS\$6,789.92です。内訳は、上履き\$915.10、制服\$240.00、靴\$1,637.78、試験用紙その他学校行事費用\$2,706.37、高校費用\$1,290.67となっています。フィリピンの子どもたちに対する皆様のご支援を心から感謝致します。どうか今年度も子どもたちが学校へ通うことが出来るように、皆様の温かいご支援をよろしくお願い致します。



ブリガダの様子

## ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?

皆様の日頃のご支援に、心より感謝申し上げます!

今年は例年になく凍えるような寒さが数ヶ月続いています。寒くて眠れないストリートの子も達が、ドラックにのめり込む時期でもあります。

孤独と空腹と寒さの中であって、生きる希望を見つけるのは難しいことです。

私たちは、ストリートキッズの溜まり場に食料等を持っていく活動を、経済が続く限り継続しています。そこには、両親をなくした孤児たちも多く含まれています。預けられた親戚に疎まれ、数日家出して戻ったら、引越され、それ以降路上での生活を送っている、というケースもありました。

まだまだたくさんの子も達が、多くの助けを必要としています。

皆様とお会いし、子ども達の現状、そして共にできることを考えていくために、この夏日本に帰国することを願っています。



ストリートキッズ

## ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援を心より感謝いたします。

梅雨に入り、しとしと雨が降る中で紫陽花が嬉しそうです。一時帰国中に、家族で地域の健康診断に行ってきました。主治医のお医者様に色々注意すべき点について教えていただき、これからの健康管理の中で気をつけていこうと思います。

先日は初めて礎の石孤児院の定期総会に参加させていただきました。遠方から参加された理事の方々にお会いしたり、熱心なサポーターの方とお話したりする機会が与えられ、励まされました。滞在期間も残り少なくなってきましたが、十分に充電して新たな働きのため出発できるよう願っています。

皆様のご支援をこれからもどうぞよろしくお願い致します。



総会にて